印象に残る教師像：現職教員への質問紙調査を通して（1）
—印象に残る教師像の概要—

○二宮克美（愛知学院大学）
杉山佳菜子（鈴鹿大学）
山本ちか（名古屋文理大学短期大学部）

キーワード：教師像，現職教員，質問紙調査

問題と目的

学校の教師は，子どもたちが親以外に多くの時間出会う大人である。子どもたちは，小中高の学校段階でどのような教師に強い印象を持っているのだろうか。この問題意識のもと，大学生100人（教職志望の有無，性別，学年などを考慮）に半構造化面接を行った(二宮・山本・杉山，2019)。その主たる結果は，以下の通りであった。

①学校移行の時期に，印象に残る教師との出会いがある，②印象に残る教師の年齢に目立った傾向はない。③担任の教師が印象に残る割合が高くその傾向は女子学生に多い。④クラブよりも教科の先生が印象に残る割合が高い。⑤教職志望の学生は，影響を受けており，教職を志望するきっかけになっている。⑥理想とする教師は，寄りそってくれる，めりはりのある対応をしてくれる先生であった。⑦嫌われるタイプの教師は，価値観を押し付ける，感情的になる，平等に扱ってくれない，生徒に関心を寄せない先生であった。

今回，現職教員に，自由回答形式の質問紙調査を実施したので，その結果を報告する。

方　法

調査対象者　A県・M県の大学で，教員免許状更新講習に参加した先生のうち，回答に協力してくれた小中高勤務の90人(男性35人，女性55人)であった。小学校勤務41人，中学校勤務22人，高校勤務26人で，教職歴は，10年59人，20年13人，30年16人，NR2人であった。

説明と同意　教師像に関する調査という標題で，次のような教示文を示した。「強制ではなく，あくまで協力をお願いするものであること。研究目的以外は使用せず，秘密は厳守すること。この調査に回答していただいたことで，ご協力に許諾を得たものとして扱うこと。」なお，本研究を実施するに際し倫理審査を愛知学院大学総合政策学会研究倫理委員会に提出し，許可を得た。

質問内容　以下の4問について自由に回答してもらった。

(1) 小学校・中学校・高等学校で，いろいろな先生に出会われたと思いますが，その中でもっとも印象に残っている先生について，おうかがいします。どんな先生でしたか。自由にご回答下さい。（質問事項）①その先生に出会ったのはいつか，②性別，③おおよその年齢，④イメージはポジティブかネガティブか，⑤その先生の教科あるいはクラブは何か，⑥クラスの担任か否か，⑦今のあなたにその先生が与えている影響はあるか。

(2) あなたが理想とする先生は，どんなタイプの先生ですか。

(3) あなたが嫌いな先生は，どんなタイプの先生ですか。

(4) あなたは，生徒から「どのような先生」とみられていると思いますか。

結果と考察

本報告(1)では，質問事項の集計結果について述べる。

①印象に残る先生に出会った時期　小学校27人，中学校28人,高等学校28人,その他7人。出会った時期に差はなかった。

②性別　男性50人，女性30名,NR2人であった。印象に残った教師は男性であるという結果であり，大学生の結果と同様であった。調査協力者の性別と印象に残った教師の性別で，有意差が見られた(χ^2=6.15，p<.05)。男性は男性教師を，女性は女性教師を印象に残った教師としてあげていた。

③年齢　20歳代9人，30歳代25人，40歳代35人，50歳代18人,NR3人。印象に残った教師の年齢に差があり(χ^2=16.68，p<.01)，40歳代の先生が印象に残っているとの回答であった。

④イメージ　ポジティブ82人，ネガティブ4人,NR4人。印象に残った教師は，ほとんどがポジティブなイメージであった。

⑤先生の教科あるいはクラブ　教科58人，クラブ23人(重複回答あり)。印象に残っているのは，教科の先生という回答が多く，大学生と同じ結果であった。

⑥担任　はい55人，いいえ33人，NR2人。担任の先生が印象に残る教師としてあげられていた。

⑦影響の有無　あり71人，なし16人，NR3人。今の自分に先生が与えている影響があると回答する人が多かった。

⑧自由記述に見られる代表的な語句　親身，寄り添う，笑顔，熱い（熱心），厳しい，明るいなどの語句が多く見られた。

引用文献

二宮克美・山本ちか・杉山佳菜子(2019).印象に残る教師像—大学生への半構造化面接を通して 愛知学院大学教職支援センター年報，**1**，3-15.